

一般社団法人

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー

第101回 理事会の焦点

羽田空港定額運賃の廃止を引き続き要望

開催日時 1月20日(火) 午後2時

場所 日個連会館

決議事項

「行政との意見交換会」(関東支部主催)に関する意見・要望事項に関する件

櫻井会長から現在の業界を取り巻く情勢について、以下の話がありました。

「運賃改定の問題ですが、3月にずれ込みそうです。これからの時期はソフトメーターへの対応などもあり、メーター屋さんから人手が厳しそうだとその声も出ています。またメーター改造作業時には道路で待機しないよう警察から指導も入



ります。メーター改造作業をスムーズに行えるよう、各団体の皆さんに周知徹底をお願いいたします」

「行政との意見交換」について

3月5日に全個協関東支部主催による「行政との意見交換」が行われます。本協会からの意見を反映すべく要望案を検討いたしました。

「意見・要望の主な内容」

・羽田空港定額運賃について

昨年廃止を含めた見直しを要望した際の行政からのご意見をもとに、法人タクシー業界との話し合いを行っています。本来点と点で行うべき定額運賃を、一定のエリアとの運送を可能としたことで、5割もの割引が可能となっていました。これら廃止すべきと考えます。

なお、羽田空港での営業には定額運賃導入事業者であることが入構条件となっており、先般第1・第2ターミナル出発階に予約タクシー乗り場が設置され、アプリ配車・その他予約タクシーの利用が可能になりました。しかしその場合は、羽田空港定額運賃を導入していない車両も付けられるとのことです。以上のことにより、定額運賃を廃止し、事前確定運賃等で入構できるようにしていただきたい。

・銀座無線タクシー乗り場について

銀座13号無線タクシー乗り場については、既にアプリ配車による迎車の利用を認める本格運用を開始しています。また18号無線タクシー乗り場でも試行運用がはじまりました。

つきましては、羽田空港の出発階における予約タクシー乗り場と同様に、無線・アプリ配車のほか私的予約も可能にしたいです。

・補助金について

事故防止・旅客の安全確保のための装備に対する補助金としてASV補助金がありますが、今年度は昨年12月3日で申請額が予算上限額に達したため受付終了となっていました。このような装備を有した車両への代替は、交通事故防止や被害の軽減に役立つものであります。また、ASV補助金での各種装置装着の複数申請は、上限15万円(タクシー)と定められておりますが、車体価格自体も高額になってきておりますので、ASV補助金増額と補助金上限の拡大を併せてお願いしたい。

決議事項は原案に一部加筆することとして可決承認されました。

都内個人タクシー現況 (令和8年1月1日現在)

許可事業者数 8,942名

(特別区、武三8,588名 北多摩123名 南多摩231名)

傘下事業者数 8,466名

(特別区、武三8,120名 北多摩116名 南多摩230名)

※集計方法は運輸行政と異なります。

令和7年度 協会長表彰

個タク事業者の模範として その功績を称える

1月20日(火)に開催された第101回理事会にて「令和7年度東京都個人タクシー協会会長表彰」が行われ、受賞代表者が櫻井会長より表彰状を授与されました。この表彰は、個人タクシー事業者としての社会的使命を自覚し、長年にわたって模範的な営業を続けてきた事業者を顕彰するものです。今年度は28名(東協13名、都営協3名、多摩個連12名)が受賞となりました。

東京都個人タクシー協会会長表彰は毎年

11月20日までに表彰候補者の推薦申請を受け付けています。

受賞者の声

都営協・都民同盟
郷間 宗さん

日頃から、お客様にストレスを与えないように、急ブレーキ・急加速をしない運転や言葉づかいをするように心がけています。こうして今まで心がけてきたことが受賞に繋がったのかと思うと、この受賞を素直にうれしく思います。

これからも、個人タクシー事業者としての自覚と責任を忘れず、健康に気を付けながら安全運転につとめ、少しでも個人タクシーのイメージが良くなるよう、努力をしていきたいと思っています。



代表として表彰状を授与された郷間宗副会長(右)と櫻井敬寛会長(左)

協会長表彰(概要)

【表彰候補者の推薦基準】

年齢	個人タク 経験年数	道路運送法 等無違反	無事故・ 無違反
45～73歳	7年以上	7年以上	5年以上

【提出期限】11月20日

【基準日】10月31日

【表彰式】新年理事会

【推薦枠】100名程度

タクシーセンター

第49回優良運転者表彰

12月3日(水)午後2時より、ホテルイースト21東京において、東京タクシーセンターによる第49回優良運転者表彰式が行われました。今年の個人の受賞者は特別表彰・30年・20年・10年・一般を合わせて、362名となりました。

渡辺会長 式辞

タクシー運転者の使命は、単にタクシー利用者を目的地までお送りするだけでなく、増加するインバウンドへの対応や配車アプリの普及など、日々変化する利用者のニーズに応えながら安全かつ快適な移動手段を提供するものです。

受賞者の皆様方におかれましても、タクシーに期待された役割と社会的重要性を認識され、他のタクシー運転者の模範となられるよう、今後も格段の努力をお願いします。

受賞者の声

20年表彰

都営協・東友支部

吉近 正之さん

法人は13年、個人になって30年になります。

日頃の運転の中では、車の流れに乗って走ること、そして「だろー運転」をせず、いつ誰かが飛び出してくるかもしれないという意識を常に持って「かもしれない運転」をするように心がけていたことが、無事故無違反につながったのではないかと思います。この受賞は、組合の力があってこそ取れたものだ、組合の理事長や役員の方々に感謝をしています。今後もこの表彰に負けないように精進していこうと思います。



「個人タクシー利用者感謝の日」

キャンペーン抽選会

昨年12月1日から21日までの3週間にわたり行われた「個人タクシー利用者感謝の日」キャンペーンの抽選会が、1月27日に行われました。

毎年12月3日「個人タクシーの日」

にちなんで行われている「個人タクシー利用者感謝の日」キャンペーン。個人タクシー業界で取り組んでいるマスターズ制度（優良個人タクシー事業者認定制度）を中心とするサービス向上推進と広報、そして個人タクシーの利用者の皆様に感謝の気持ちを伝えることを目的とした事業です。

当選賞品として、マスター賞がカード型旅行券（JTBトラベルギフト）5万円相当を15名の方に、ふたつ星賞がJTBナイスギフト（商品券）3千円～1万円相当を100名の方に、ひとつ星賞がクオカード

6年度の応募総数は2621通（抽選会は関東支部正副・県協会長合同会議の冒頭に行われ、代表として櫻井支部長と三嶋副支部長が抽選を行いました。



抽選を行う櫻井支部長

抽選会は関東支部正副・県協会長合同会議の冒頭に行われ、代表として櫻井支部長と三嶋副支部長が抽選を行いました。「マスター賞」15名（東京12名、他地域3名）を決定しました。後日行われた事務局による抽選と合わせて715名のお客様の当選となりました。

キャンペーン期間中

は、キャンペーンチラシ

の配布やホームページ

等で告知が行われまし

た。令和7年度の応募総

数は2149通（令和

（1万円相当）の贈呈があります。

令和7年12月1日付け期限更新許可期限1年連続者について

安全第一、

法令遵守の営業を

令和7年12月1日付け期限更新の内容がまとまりました。

今回の更新者は1997名で、更新後の許可期限の内訳は5年435名、3年635名、2年68名、1年750名、定年を迎える最終更新109名でした。

また、256名が道交法違反等により特別研修の対象となりました。

なお1年を5回連続すると「許可等に付された期限の更新申請の審査及び取扱基準」により期限更新を認めないこととなりますが、4回連続の2名、3回連続の15名に対しては当協会会長名で警告書を送付し、安全運転への注意喚起を行いました。

期限更新者の内訳

更新者数	更新後の許可期限（内訳）				
	5年	3年	2年	1年	定年（最終更新）
1,997	435 (21.8%)	635 (31.8%)	68 (3.4%)	750 (37.6%)	109 (5.5%)

※年齢の理由のみで3年、2年、1年となった者を含む。

許可期限1年連続者（特別研修対象者）

初回	2回連続	3回連続	4回連続	5回連続	合計
209	33	15	2	0	259

新を認めないこととなりますが、4回連続の2名、3回連続の15名に対しては当協会会長名で警告書を送付し、安全運転への注意喚起を行いました。より一層の安全運転を心掛けてください。

■不適正営業集計表（街頭営業適正化指導規程）

発生月	警告事案	処分事案	処分事案(加重)	合計
令和7年10月	5	0	1	6
令和7年11月	8	0	0	8

■処分事案対処報告書（街頭営業適正化指導規程）

令和7年12月報告分

会員	団体名	氏名	年齢	発生日	発生場所	対象行為	加重	過去歴	処分内容
東個協	北支部	C・K	54	R7.4.25	新橋駅日比谷口前周辺	乗り場無視		1件	表示灯使用停止 精算停止 無線営業停止 講習1日

※処分事案は会員団体に処分に要請し、令和7年12月中に処分内容の報告があったもの

※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

※過去歴は、本案件以前の指導事案件数（適正化研修の受講等により指導事案に該当しない件数を除く）

計報

氏名

享年

11月

高田 広（東個協・世田谷第三）

須藤 雅彦（都営協・板橋）

藤中 義正（都営協・事業団）

長内 勝春（都営協・新中野）

12月

田中 寿博（東個協・足立第二）

松嶋 勝弘（東個協・豊島）

有馬 純也（都営協・第一事業団）

ご冥福をお祈り申し上げます。

62 52 64 67 54 63 66

第32回 個人タクシー利用者 懇談会

お客様から見た 個人タクシーの姿

12月1日(月)午後2時より、日個連会館において「第32回個人タクシー利用者懇談会」が開催されました。櫻井会長の挨拶に続き、大森専務理事から個人タクシー業界の現況について説明を行った後、11名のアドバイザーの方々と意見交換がおこなわれました。

意見交換

● 料金がいつもより高かった 川本大吾さん(株) 時事通信社

配車をお願いし、10分程度で着くということで待っていたが、見つけれなかったのでもちよつとコンビニに寄った。おそらく5〜6分だったと思うのだが、見逃していただけたようだったので、すでに車は着いており、すぐに乗車した。すると降りる時、いつもより1500円ぐらい高かった。

橋本副会長

大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。「何分後に到着します」とお伝えしていた場合、その時間が経過し、なおかつ到着してその時間経過した後5分を待って、それ以降にメーターを入れるといった運用になっていきます。待ちメーターが発生したときに説明がなかったというお話ですので、こちらの方は再度教育を徹底したいと思っています。

秋吉セツ子さん

【東京都地域婦人団体連盟】
通院時薬局でタクシーを手配してい

ただいた。運転手さんはとても親切で丁寧に対応してくれてたのだが、通常の運賃より500円程度高かった。メーターはJISでしっかりと検査されているので不正はできないと思うが、どのような理由が考えられるか。

橋本副会長

メーターは年に1回メーター検査というものを計量法に基づいて行っていますので、大幅に違うことはないと思われまます。おそらくそのときは、迎車で呼ばれたために迎車料金500円ほどが上乗せされると推測されます。

● タクシーがつかまらない

原田礼子さん

【東京タクシーセンター利用者モニター】
イベント終了後など、タクシー使つて帰りたいと思うときに限って、なかなかつかまらないことが多い。今回は選挙の立会終了後につかまらず、多くのスタッフが大変苦労した。そういった情報はタクシー業界内で共有されているのか。

橋本副会長

現在、タクシーに乗る方法は手を挙げる時代から呼ぶ時代と変わっておりまます。なかなかつかまらない時は、ぜひ

アプリ配車等をご活用ください。

郷間副会長

選挙関連と
いうことで自治体から配車をいただくこともありますので、そうされても良いかと思ひます。ただ、おそらく選挙の立会後ということ



おりますが、それが至らなかった部分があり、ご迷惑をおかけしました。配車時の確認方法の再徹底、これを周知させていただきます。

● 75歳定年制について

星野綾子さん

【東京消費者団体連絡センター】
75歳定年制の廃止について、最初は不安に思っていたが、資料を読むとかなり対策を講じた上でということなのが分かった。私もここはぜひ健康診断などをきちんとした上で、75歳以上の人で適正な方がいるのであれば乗せていただいてもいいかなと思う。

大森専務

これまでも無事故・無違反で健康上問題がない方々を1年単位で延長させてほしいと要望を出してきましたが、現在さらには一歩進めて、例えば車の安全装置の設置等の安全対策の条件なども増やすことで、75歳定年を伸ばしてほしいと要望しているところです。

＜その他のご意見・ご要望＞

○とにかく安全安心な配車をしてほしいので、健康管理や安全教育を引き続き行つてほしい。

○電話で配車をお願いして、数分待たされた後に配車がダメだったりするとガッカリしてしまう。せめて配車に関してだけでもフリーダイヤルにしてほしい。